

## 著作権分科会における審議状況と今後の主な課題

### 1. これまでの審議状況

- 平成26年7月に「法制・基本問題小委員会」、「著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会」及び「国際小委員会」を設置した。
- 「法制・基本問題小委員会」においては、「盲人、視覚障害者その他の印刷物の判読に障害のある者が発行された著作物を利用する機会を促進するためのマラケシュ条約（仮称）への対応等」、「著作物等のアーカイブ化の促進」、「教育の情報化の推進等」について検討を進めた。
- 「著作物等の適切な保護と利用・流通に関する小委員会」においては、「クラウドサービス等と著作権」について、関係者からのヒアリングを実施し、それを踏まえた検討を行った上で、平成27年2月に報告書を取りまとめた。また、「クリエイターへの適切な対価還元」について、関係者からの意見発表を実施し、検討を進めた。
- 「国際小委員会」においては、「インターネットによる国境を越えた海賊行為に対する対応の在り方」、「著作権保護に向けた国際的な対応」、「フォークロア（伝統的文化表現）問題への対応」及び「主要諸外国の著作権法及び制度に対する課題や論点の整理」について検討を進めた。
- これらのほか、「使用料部会」において、平成26年度の教科用図書等掲載補償金等について審議を行った。

### 2. 今後の課題

- 上記の課題のうち、引き続き検討が必要とされた課題を含め、著作権制度に関する諸課題について今後も検討を行う予定。